

# 「自ら学び、社会とつながり、ともに未来を創る人」 を育てる高陵中学校

本校ホームページの閲覧、ありがとうございます。

今年度、着任しました中山 幸子と申します。

4月7日の着任式では、2、3年生に向けて高陵中学校をよりよい学校にしましょう、そのためには、2年生・3年生上級生の学校生活の取組が重要となること、昨年度までの成長と課題への助言と向き合う大切さ、自分は可能性の細胞でできているという前向きな気持ちで進んでほしい旨を伝えました。また、入学式で新入生に贈るキーワードを一足早く紹介しました。

そして、翌日の入学式では受け身の学習ではなく自分から学び取る態度と「Let's try」「Respect Others」を掲げ、これからの本校での生活をどう過ごしてもらいたいかを伝えました。

高陵中学校は『知識を得て、それを生かして課題を解決する方法を学ぶ場』です。

本校での3年間を自分の強みや良さを知り、新しく身に付けたい力は何か、その力を得るにはどうすればいいのか、考えて行動できるようになれば、予測困難な未来と言われているsociety5.0を自分らしく周囲の人々とともに、新しい生活をつくっていける人になるでしょう。

「皆さんは可能性の細胞でできている」と全学年に伝えたとおり、可能性の細胞を枯れさせないよう、高陵中学校はあらゆる場面で生徒たちを支えてまいります。

生徒一人ひとりが、将来の自分はこうでありたいと、思う自分に近付けるようにするためには、保護者の皆様、地域・関係機関の皆様との協働的なかかわりが必要不可欠です。

今後とも、どうぞよろしく願いいたします。

令和7年 4月吉日

港区立高陵中学校長 中山 幸子